



学 校 通 信

至誠のしるし

令和5年(2023年)

2月10日発行

愛荘町立秦荘中学校

秦荘中生ファイト 負けてたまるか! 「最後の締めくくり」

時の流れは早く、はや2月も上旬が過ぎようとしています。廊下を歩いていると、各学級での朝の会や授業の雰囲気伝わってきます。授業は生徒の皆さんにとって何より大切なものであり、いちばん楽しく充実感のあるものです。「自主・自律・自治」の三立の精神で、残りの日々を主体的に授業に参加していきましょう。

人生百年時代において、授業は「生涯学習」の基礎となります。各学年とも最後の締めくくりの時期です。最後まで授業に真剣に臨み、生涯を見すえて学び続ける習慣づくりをしましょう。

「挨拶は人より先に」

本校では「あいさつ」を生徒指導上のひとつの柱として取り組んでいます。地域とも連携し、「あいさつ」が大きな力となっていくことを願っています。

そもそも、「挨拶」の「挨」には「互いに心を開いて近づく」、「拶」には「擦り寄る」という意味があります。つまり、お互いの心を開いて相手の心に近づいていくことが「挨拶」の語源です。

これは、人と人との出会いや結びつきの根本です。意識的に、あいさつをするようにしましょう。

しかし、これには勇気が必要です。さらに「朝のあいさつは人より先に」。これの実行できる人は大人、子ども問わず人格の優れた人です。私もなかなかできません。何となく気分がすぐれなかったり、勉強が滞ったり、人間関係がうまくいかない時は、あいさつを忘れていた時かもしれません。

そして「笑顔であいさつ」。これができれば最高です。あいさつでもわかるように、人は一人では生活できません。仲間やまわりの人たちを大切にしましょう。友だちの気持ちや親の気持ちのわかる人間になっていきましょう。

特に3年生の皆さん。心豊かに挨拶をし、日々の生活を充実して、試練に向かってファイト!

試練

たとえ試練が近づいてこようと 焦らずに平常心で
こつこつと積みかさねていこう 不断の努力が大切だ
体と心は一つのものだ だから体調を常に保って
ひとり静かに自分と向きあって 志気を高めよう
やる気だ 本気だ 今からだ そして 笑顔だ リラックスだ
日々ご縁いっぱい 友や先生や家族の人たちの 励ましや愛情に感謝し
自分の信じる道を 堂々と全力で 歩んでいこう



愛荘町子ども議会の様子

※新制服ブルオーバーシャツの在校生着用等についてご質問があり、いずれは新制服を揃えていただくまでの暫定期間として認める方向で考えています。

～人が輝き 人が育つ 未来を拓く 愛荘の教育～